

発行所 兵庫県山岳連盟  
神戸市灘区王子町2丁目王子公園内  
電話(078)940・1850 FAX(078)940・1851

定価1部 50円年間購読料1000円  
兵庫県山岳連盟会員は会費に購読料を含む  
©編集兼発行人 坂本伸哉

# 兵庫山岳

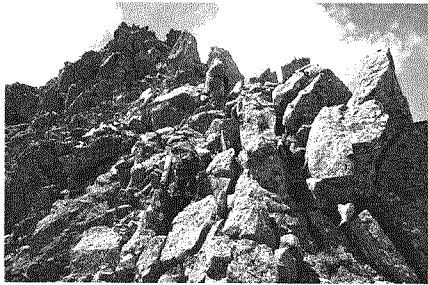
## 夏山山行

### 奥穂南稜・前穂北尾根 登攀

#### 穂高を満喫 姫路岳友同人会

7月の連休、姫路岳友同人会の武田、塚本、山口の3名で奥穂南稜、前穂北尾根に挑んできました。

心配していた天気も好転し、青空と絶景の山々をバックに穂高を満喫してきました。



前穂北尾根を登る

22日、8・20上高地出発。上高地まできても暑い。これから3日間着た切りのウェアを汗だくにしなが、11:00岳沢到着。

乾杯の前に明日の南陵取り付きを下見。雪溪から岩へ安

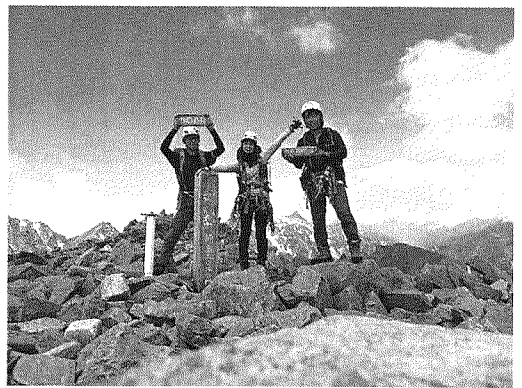
22日、8・20上高地出発。上高地まできても暑い。これから3日間着た切りのウェアを汗だくにしなが、11:00岳沢到着。

乾杯の前に明日の南陵取り付きを下見。雪溪から岩へ安

全に移れる地点にマーキング。トリコニーI・II・III峰がはっきりと見えてテンション上がる。岳沢小屋に戻り乾杯。5時ぐらいから夕立があったが、翌朝には岩は乾いていた。23日、4・50岳沢出発。岩場は浮石だらけで、非常に危険。落石に注意しながら進む。三股で踏み跡のしっかりした右ルートを進むとハイマツ帯。ハイマツに苦労し、また助けられながら進むと岩稜帯が多くなり絶景が広がる。コバケイソウやシナノキンバイのお花畑。トリコニーI峰のチムニーの螺旋階段を抜けると、ナイフリッジ、II峰、III峰は至福のルンルン気分、それと気づかずに通り過ぎてしまう。

5・6のホルへのルートがはっきりと見えて、またテンション上がる。13・40涸沢に下り着く。ここもテント場は満員御礼。ザイテンの下りで取り付きは確認できたので、下見は不要と判断して乾杯。しかし3時半ぐらいから雨。涸沢ヒュッテ売店の前で雨宿りしながら立ち飲みと夕食。雨は結構降ったが、翌日の岩は乾いていた。

24日、3時起床のつもりが3人とも寝過ごして3時半起床。4・55出発。雪溪の際にはっきりとした踏み跡があり、6・00順調に5・6のホルに到着。コルで先行パーティーの2人に追いつく。先を譲っていただき、登攀開始。5峰、4峰はザイル無しで登攀。4峰の登攀中に、僕の立ち込んだペール缶大の大きな岩が崩落、膝の震えが止まらなくなる。後続のパーティーは十分に間隔を開けて別ルートに登っていたので問題なかったが、気をつけねば。3峰はロープを出し武田さんがリード。3峰、2峰はルートファインディングが難



前穂頂上にて

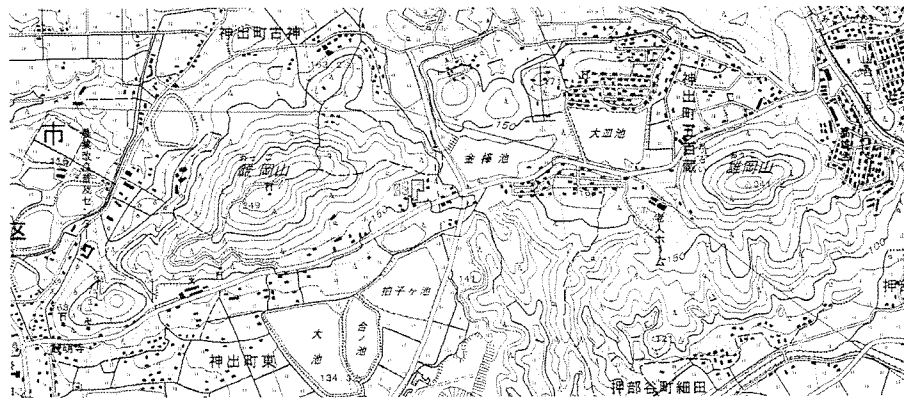
登山計画書は必ず提出しよう！

神戸の中心で、グルメとショッピング

各線三宮駅直結!

さんちか 検索 santica

詳しくはホームページをご覧ください。www.santica.com



藤崎先生の地図教室

地形図とコンパス (14)

一等三角点の山 雄岡山

9月の「自然と歴史山歩」は雄岡山から雌岡山へ縦走します。両山は、標高が250m未満の低山ですが、雄岡山頂には一等三角点があります。

三角点は地形図作成(三角測量)の基準点で、一等から四等まであり、一等三角点は25〜45kmの間隔で設置されました。

なぜ雄岡山に一等三角点を設置されたのでしょうか。理由があります。播磨灘東部の海上では、昔から漁師たちは、雄岡山や雌岡山などの特徴ある山々や島や岬を結び、交わった点を現在地とする「山タテ」という方法で、現在地や漁場の境界を確認していました。このように広い範囲から確認しやすく、見通しの良い山なので、一等三角点が設置

されたのでしょうか。

またこの両山の地質は、六甲山地の東お多福山や金鳥山と同じ古生層ですが、植生は全く異なっています。神社があり、神域として保護された山と、そうでない山の違いでしょう。

(兵庫県山岳連盟 理事 藤崎 和生)

自然保護委員会

9月事業のご案内  
雄岡山・雌岡山で

一等三角点を探そう  
9月は、地理と歴史に親しむ事を目指します。

日時 9月18日(土)  
神戸電鉄緑が丘駅前

9時30分集合  
コース 緑が丘駅〜雄岡山頂〜雌岡山頂(神出神社)〜神姫バス老の口バス停

(コースは状況により、変更する可能性があります)

持ち物 ワンデイハイクに必要な物(暑いですから水分は多めに) マスクは必携

会費 会員 200円  
一般 400円

募集数 最大20名  
(事前連絡が必要です)

連絡先 日野 幸次郎  
(携帯電話)

080-376115021

自然保護委員会 7月事業報告

(1) 日時

7月25日(日)  
9時、阪急芦屋川駅北側広場集合〜16時、神鉄有馬温泉駅にて解散

(2) 参加者 5名  
(スタッフ及び環境省アクティブレンジャーを含む)

(3) コース

阪急芦屋川駅〜高座の滝〜風吹岩〜雨ヶ峠〜六甲山一軒茶屋〜神鉄有馬温泉駅

先月の熊出没の情報に加えて、ここ数日の猛暑の不安があったが、環境省の

中村アクティブレンジャーから熊に係る最新情報を頂き、スタッフ2名・参加者2名で阪急芦屋川駅北側広場を出発した。

やはり人気のあるコースのためか去年の青谷道より登山者・ゴミともに多い様に思った。

午前中は日差しが強く風吹岩・奥池通過地点では、雨ヶ峠通過後にショートカットもやむなしと考えたが、昼食後に曇り模様の天気変わったため暑さは和らぐと希望的に判断し、予定通り七曲りを経て有馬に下山する事とした。

六甲山一軒茶屋直前の七曲りコース最後の高巻きでは、暑さと疲労で足の筋肉が引きつってきた。

おかげさまで、猪や熊とも遭遇せずに無事有馬にたどり着きましたのも参加者の皆様のご協力の賜物と感謝しております。

(自然保護 委員長 日野 幸次郎)

六甲山頂に至る登山道のクリーンハイク



熊出沒注意の警告看板  
(阪急芦屋川駅北側広場)

便利で大変リーズナブルな多目的貸し会場  
阪急王子公園駅から わずか徒歩3分



緑の中のミーティングルーム

王子サロン (神戸登山研修所)

神戸市灘区王子町2-2-1 王子公園内(競技場北側)  
TEL(078)-940-1850 FAX(078)-940-1851 http://www.hma.jp/

神戸本店がセンタープラザにお引越し!



登山、アウトドアのことなら  
好日山荘にご相談ください!

好日山荘 センタープラザ神戸本店  
神戸市中央区三宮町1丁目9-1 センタープラザ3F  
(TEL)078-335-8166 (営業時間)11:00~20:00

好日山荘

# サークルHMAが兵庫県山岳連盟の加盟山岳会として自立 新たに 兵庫アルパインクラブ(HAC) となり剣岳に挑みました

「自ら考え行動する自立した登山者となる」を創立のコンセプトとし、兵庫県山岳連盟が直轄する事業である「サークルHMA」も早や6年目を迎えました。当初からの方針に沿って今年度からは兵庫県山岳連盟の一加盟団体として新たなスタートを切ることにしました。総合山岳会を目指す方針のもと、名称もHMAの一部を継承し、兵庫アルパインクラブ(HAC)と改めました。

まだまだ実力はもちろん、体制等も全く未熟な状態ですが、会の名に恥じない山岳会を目指して行きたいと思っています。

今回、新型コロナウイルス感染拡大の現状で他県への遠征山行も難しい状況下にあります。サークルHMAの経験者も少なく、メンバーのスキルアップを目指して、剣岳八ツ峰6峰Cフェースのクライミング山行を実施しました。

この山行は昨年にも企画したのですが、剣岳の雪渓の消失が例年になく早く、断念した経緯があります。幸いにして本年は剣沢も長次郎谷雪渓も状態は申し分なく、また心配していたCフェース取付きは、シュルンドの下に潜り込む様な状態で雪解け水が滴り、非常に寒い思いもしたのですが、ルート自体は初めての数メートル以外は乾いていて快適なクライミングを満喫することが出来ました。パーティーメンバー以外も乾いていて快適なクライミング山行となっております。

「HAC」は50名が集う大きな組織となりますが、今後も決して無理することなく、「サークルHMA」の指針を継承し地道に経験を積み重ねて、名称に恥じないクラブとなることを目指して活動を行なっていく所存です。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(兵庫アルパインクラブHAC代表 文元 薫)

## HAC 手始めのクライミング山行 剣八ツ峰6峰Cフェース登攀

2021年7月23日、剣八ツ峰6峰Cフェース登攀後、いったん剣沢に下りテント泊、翌24日、別山尾根から本峰に登頂してきました。

昨年、計画を断念した経緯から、今年の雪渓の状況はどうなのか、富山県警にも問い合わせたら大丈夫とのこと。ともに練習している大先輩と後輩と私の3名で向かいます。

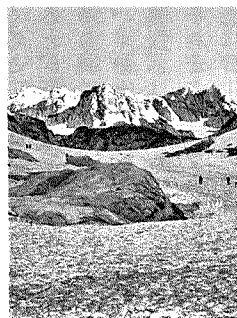
私はリードの予定なので、できるだけ情報を集めました。(まだまだ一般登山道以外の情報集めが未熟だ、と後で思い知らされましたが……)

7月22日、立山に明け方着、仮眠してからケープルのチケツト売り場に行くとなんと2時間以上待たされることに。そうでした、梅雨明け後の4連休初日でした。この日は室堂から剣沢テント場までの移動。4日分の食料やテント、ピッケル、12本爪アイゼンなど普段より荷物が多いので軽量化の努力をしても重くなり、しんどかったです。

7月23日、目的のCフェースへ。朝2時起き、朝ごはん

をしっかりゆっくり食べたので3時半スタートと出遅れる。剣沢雪渓をまずは下り、そして長次郎谷雪渓を登る……これが長い!! やつと熊の岩が目

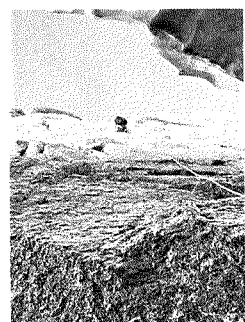
の前に現れてもまだまだ……熊の岩でテント張る気持ちかわかりました。(でもすべての荷物担いで雪渓を登るのもしんどいのかも……)



雪渓を登りながら、「ああ、これだ!!」本などで見た八ツ峰。マイナーピーク1峰、8峰と連なり、6峰Cフェースは目立って大きいからよくわかる。長い雪渓登り中、ちょっと気分がもり上がる。

さて、取り付きまでシュルンドの状態などどうだろうか? とドキドキしながら進む。ラッキーなことに簡単に取り付き点へ到着した。我々が登る剣稜会ルートの取り付きは

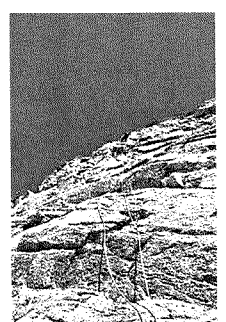
シュルンドの中からとなっていて簡単なはずの1ピッチ目からこざる。



今回は終始リードということで、私一人モタモタしたらよくないのでクライミングシューズを持参したのが結果的によかった。

さて、本チャン初リードが始まった。ちよっとドキドキだが、最高のお天気の中、登れることがラッキーだ。事前調べたものを思い出しながら、あ、そうそうーここだ、ここかな? と思いながら登る。ダブルロープを使っている。登攀は想像以上のロープの重さが半端ではない、自分で登りながらもだんだん重くなり、2本を力いっぱい引き出しながら登る。ピッチを切つて下の二人を引き上げるのがさらに重たい。普段ゲレンデで練習しているのとは全くわけが違う。支点の取り方が悪いのかな? と、反省しながら登り続ける。水を飲むことさえ忘れ、脱水症状になりかけて慌てて水を飲む。(次回からリードの時はハイドレーションにしようと思った。)

振り返るとAフェースや5峰、そして絶景が広がり、また、岩の間の高山植物が、緊張感が続く中、気持ちを癒してくれる。



3ピッチ目は長いスラブ、4ピッチ目がよく写真で見るとナイフリッジ。(ロープの重さを省けば) 楽しい登攀だ。

(4面につつく)

あなたの山岳保険は、大丈夫ですか?

必要な保証は検索・救助費用だけではありません

**日山協山岳共済会**

電話:03-5958-3396 FAX:03-5958-3397 月~金 10:00~17:00(祝日除く)

<http://www.sangakukyuousai.jp>

美しい自然、大切な自然を子孫に伝えよう

(3面のつづき)

そして最終5ピッチ目を登り切った時は、ロープの重さで腕がパンパンであったが、達成感とやっと終わったという気持ちで一杯であった。(この時は下山に苦労するとは知らず、半分終わった気分でした。)

小休憩を終え、踏み跡を辿りながら下降するが、これが一番大変であった。懸垂下降のポイントには、ハイマツに作った比較的新しい残置ナイロンスリングの支点をとった。その後良いポイントがなくクライムダウン。浮石も多く危険な所はスタカットにしたら時間が掛かってしまった。

下降で時間が掛かり過ぎたのと疲労で5・6のころからはゆっくり長次郎谷雪渓を下り、テント場についたのは夜の20時半、早朝から17時間行動でした。急ぎ夕飯を作る。あとは食べながら寝ていたようです……。

7月24日、予定では源次郎尾根から本峰登頂の予定であったが、昨日の登攀で予想外の疲労が残っているため、別山尾根から登頂することにしました。カニのタテバイ、ヨコバイも楽しめ快適な登山でした。7月25日、元気であれば立山三山縦走もと考えていたが、

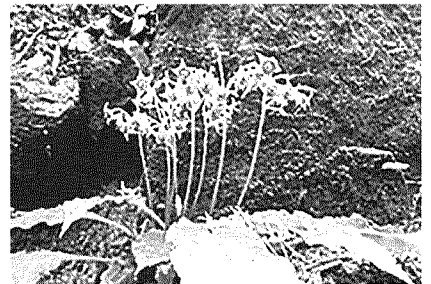
もうお腹一杯でまっすぐ室堂へ。別山乗越から大日岳方面へ少し回り道してから下ったが、これがなかなか良かった。お花畑も堪能でき、雷鳥にも出会えました。雷鳥沢への最後の下りからは木道が続きよい道でした。

最後に、パーティーのメンバーをはじめ、事前にアドバースしていただいた山の先輩方、日頃からクライミングの練習でご指導していただいた皆様に心より感謝します。(兵庫アルパインクラブ 羽田 宗子)

シリーズ・六甲山地  
「裏六甲の沢筋にイワタバコを訪ねる」  
普及委員会

◇実施日 8月1日(日)  
◇集合 神鉄有馬温泉駅 8時(変更)

◇参加者 23名  
◇コース 有馬温泉〜魚屋道〜炭屋道〜紅葉谷道〜白石谷(白石滝〜白龍滝)〜六甲最高峰(昼食・講義)〜魚屋道〜有馬温泉(解散)  
当日は、東京オリンピック開幕10日目。参加者は少ないだろうと読んで計画した行事であったが、予想に反しぐ



咲き誇るイワタバコの花

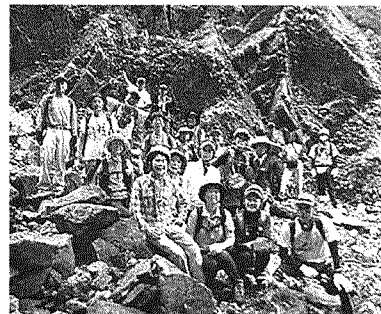
20名の申込みが有り早々と締め切らざるを得なくなった。異常気象による大雨などで

年々規模の大きくなる土砂災害。六甲山の裏側も斜面崩壊や倒木などによりその姿を変えている。白石谷も然り。奥へ入るほど激しく、危険度は増すコースだ。

「熟練者向き・ヘルメット持参」などと、一応募集欄に掲載はしているものの、「イワタバコ」の名に魅せられたのか半数が女性であった。

地球温暖化の進行は、年々六甲山地に咲く花々の時期をも早める故、実施日にも苦慮する。前年、前々年の記録を参考にし、当初の開催予定日から1週間早めたのは正解であった。

8時、参加者全員の検温と注意事項等を済ませ出発。紅葉谷道起点の一部が大掛かりな工事の中の為、魚屋道を



登り、炭屋道を降りるという回り道をして白石谷へ入る。白石谷から百間滝への分岐で小休止。今年はずいぶん奥にある白石滝の両側岩壁にもイワタバコは多く咲いていたので最奥の白龍滝を取り巻く岩壁はずいぶん良いのでは?と期待が高まる。白石滝の左岸側を高巻きし、ガレの沢が段々と急になっ

てきて、両側の岩壁が迫ってくるかと白龍滝だ。ここまで来ると、右を見上げても左をぐるり眺めても、満開のイワタバコのオンパレードである。緊張感はあるものの、皆さんそれぞれにスマホカメラで撮影に夢中。時間もさることながら、落石の可能性が高い場所なので、最後の岩場をクリアーさせねばと思いつい出発を促した。3日前の雨量が多かったのか、ロープを固定している岩場の左岸側は、結構水し

ごされていましたが、春先から体調を崩され、6月30日に神戸掖済会病院に入院されました。治療を続けておられましたが、8月に入ってから急激に衰弱され、8月12日に老衰でご逝去されました。享年91歳でした。葬儀は親族で執り行われました。謹んでお悔やみ申し上げます。



訃報

竹浪良造参与のご逝去

ぶきがかかる程であったが全員無事に登りきる。ここから六甲山頂までは250メートルの急登であり、本コース中一番シンドイ行程だ。……12時過ぎ全員山頂へゴールし、昼食とした。同行して頂いた環境省神戸保護官事務所・中村アキティブレンジャーの「ヤマヒル対処法」講義で本行事は完結となった。(普及委員長 吉野 宏)

SINCE 1975  
**mont-bell**  
FUNCTION IS BEAUTY

最新情報はこちらから  
www.montbell.jp

〓〓寄贈ありがとうございます〓〓

山と溪谷2021年9月号・山と溪谷社。岳人9月号・(株)ネイチュアエントプライズ。登山月報No.628・(公社)日本山岳・スポーツ協会。レッドベリーズNo.443・レッドベリーズ。木鶏9月号・好山好会。葛城第402号・泉州山岳会。山岳おおさかNo.227No.228。(二社法)大阪府山岳連盟。新山協ニュース第355号・新潟県山岳協会。愛知岳連ニュース第411号・愛知県山岳連盟。